

成功するVDIプロジェクトの進め方を ご紹介

2020/0728

日商エレクトロニクス株式会社

“Your Best Partner”として、お客様のビジネスをサポート



New way, New value

双日株式会社

※グループ会社（連結子会社）

- ・エヌビーアイ株式会社
業務改革をサポートし、最適化を実現する
- ・株式会社エヌジーシー
コンピューター・ビジュアライゼーション
- ・ジェイネットワークイニシアティブ株式会社
ジュンパーネットワークス製品の総合技術サービス
- ・NISSHO ELECTRONICS (U.S.A.) CORPORATION
アメリカから日本へ、最先端の技術を橋渡し
- ・NISSHO ELECTRONICS VIETNAM COMPANY
ベトナム現地法人
- ・P.T. NE-InfraCell Technologies
インドネシア現地法人

商号	日商エレクトロニクス株式会社 (NISSHO ELECTRONICS CORPORATION)
本社	〒102-0084 東京都千代田区二番町3-5 麹町三葉ビル TEL : 03-6272-5011 (代表) FAX : 03-3261-0734
拠点数	18カ所（単体事業所、国内/海外連結子会社拠点を含む）
設立	1969年2月24日
資本金	143億3,687万5,000円
株主	双日株式会社（100%）
売上高	2018年3月期 39,580百万円（連結） 34,420百万円（単体）
従業員数	（連結）1,059名（単体）811名（2018年3月31日現在）
環境・品質	ISO9001、ISO14001認証取得
個人情報保護	プライバシーマーク、ISO27001認証取得

導入できないご相談例

PCリプレイスタイミングで、セキュリティ・働き方改革もやりたいので、デスクトップ仮想化を検討しています。



コストが
合わない

上層部と意見
が異なる

VDIのコスト

物理パソコン



5-15万円

VDI（オンプレ）



25-40万円

VDI（クラウド）



使い方による10-40万円

❖ 導入している企業は

- ✓ 個人情報を守るセキュリティ意識の高い企業（全社導入・一部）
- ✓ リモートアクセス（必要分のみの導入）

VDIを理解してもらうには

- ❖ VDIをリターンの見込める投資として理解して貰う必要がある。
- ❖ 企業の戦略投資としての理解



安全かつ、業務継続可能なリモートアクセス環境としてのVDI

Horizon Cloud on Azure事例 / ニトリ様

10 年間の経営課題として「グローバル化と事業領域の拡大」を掲げる同社では、組織改革の一環として、すべての従業員にとって「働きやすい環境づくり」に取り組んでいる。

導入目的：働き方の多様化に対応し、優秀な人材の確保するためにセキュアな社内接続環境を構築



運用管理の負荷

30% 軽減



- PCの一元管理
- クラウド上でメンテナンス

利用者の増減に対応した

柔軟性



- 同時接続ライセンスで、ユーザーの増減に対応
- クラウドならではのコスト最適化

パソコン / BYODの
セキュリティ



- Windows10 環境で約70名の社員が在宅勤務で利用
- 海外拠点での利用

詳細：<https://cloud.nissho-ele.co.jp/case/nitori/>

Horizon Cloud on Azure事例 / メルペイ様

170万の加盟店と600万の利用者を守るシステムとして導入

膨大な決済情報や個人情報をもVDI on **Microsoft Azure**で
セキュアに管理



シフト勤務の人員の増減に合わせてコストの最適化ができる

個人情報を高度に守ることができるAzureのセキュリティ

日商エレクトロニクスのサブスク型VDI専用保守サービス

リモートアクセス環境としてのVDIの要件

災害発生時のみ稼働させたい（普段はコストを発生させない）

必要な人数に合わせてを提供したい（コストの最適化）

普段と同じ環境を使いたい(Windows10)

初期導入コストを抑えたい

テレビ会議が使いたい

Windows Virtual Desktopが最適